

事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和4年 3月 14日

事業所名:飯塚市社会福祉協議会筑穂支所児童デイサービス(ぴよぴよ)

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6	0	・密にならないように、机の配置を考慮している ・新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、より広い部屋をしようするようにしている	
	2 職員の配置数は適切であるか	6	0	・専門職(保育士)を加配している	
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	3	3	・支援活動室スペースに仕切りがない為、児童が自由に行き来しやすくなっているが、手作りの仕切りを活用するなど危険防止に務めている ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大以前は、活動によりスペースを分けていたが、現在はいつも広めの部屋を使うようにしているため、分かりにくいかもしれない	・活動室のテーブルを置くスペースや座って遊ぶスペースにはマットをひき、視覚的にわかるように工夫しています。 ・おもちゃの棚に、欲しいおもちゃを子どもが示せるように、写真をはって工夫しています。 ・カードで一日のスケジュールを示し、視覚的に流れを把握できるように工夫しています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	6	0	・トイレが大人用の為、踏み台を用意し、着脱しやすいようマットを敷いている	・コロナ感染症予防のため、使用した空間は毎回消毒・換気をこまめにおこなっています。 ・先生の机があるスペースには、入ってはいけないことがわかるように仕切りをしたり、×のマークをつけたりして工夫しています。
5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	4	2	・話し合う場が設けられていない	・職員の勤務体制・時間がちがうため、全員で集まって話合う時間がなかなかとれないため、ホワイトボードを使って情報交換がとれるように工夫します。	

業務改善	6	保護者向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	1	・評価は求めているが、把握した意向に対しての業務改善につなげられていないところがある	・保護者等の評価表をもとに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげていくよう工夫します。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	0		
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	3	・第三者評価を受け、業務改善につなげるべき	・第三者による外部評価は実施していませんが、今後検討していきます。
	9	職員の資質の向上を行う為に、研修の機会を確保しているか	5	1	・コロナの為、リモート研修を活用している ・コロナ禍になってからはリモートが多く、積極的に参加が難しい ・新型コロナウイルスの影響か、研修の機会が減少している	・専門的知識を深めるため、より研修に参加していきたいと思えます。
適切な	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	6	0		
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	2	・事業所独自のアセスメントシートを使用している。	
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	6	0	・「家族支援」「地域支援」の視点が少ない	・コロナ感染症が落ち着いたら、具体的な「家族支援」「地域支援」の支援を、計画に設定して行きたいと思えます。
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	6	0		
14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	0	・月ごとに担当者が案を作成し、職員全体で共有している		

支援の提供	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	0	<ul style="list-style-type: none"> ・全職員で日ごとに決めている ・プログラムが曜日で偏らず、制作などは全児童が参加できるようにしている 	
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせせて児童発達支援計画を作成しているか	6	0		
	17	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	1	<ul style="list-style-type: none"> ・勤務時間の差がある為、事前に打ち合わせをしたり、申し送りノートを活用し、確認し工夫している 	<ul style="list-style-type: none"> ・前日の帰りの会で、次の日の活動を伝え、職員間で共有・確認ができるように工夫します。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点などを共有しているか	3	3	<ul style="list-style-type: none"> ・パート職員と常勤職員が打ち合わせをする時間がとれない ・時間が取れず、振り返りが難しい ・勤務時間の差がある為、事前に打ち合わせをしたり、申し送りノートを活用し、確認し工夫している 	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日全体での終礼を行って、利用日報に振り返りを記載しているので、パート職員は次の日の朝、必ず目を通し情報を共有するように工夫します。
	19	日々の支援に関して記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	0		
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	6	0	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月モニタリングを行っている 	
	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通したもともとふさわしい者が参画しているか	6	0		
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	6	0	<ul style="list-style-type: none"> ・関係機関と連携して支援している場合もあるが、できていない場合もある 	<ul style="list-style-type: none"> ・各保育所との連携があまりとれていないため、今後連携した支援が行えるように工夫します。
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	6	0		
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	6	0		

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	6	0	<ul style="list-style-type: none"> ・電話、モニタリングシート等を使って情報共有をしている ・移行時に支援についての情報提供を行い、移行(併用の場合)後は連携して相互理解を図っている 	
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	5	0	<ul style="list-style-type: none"> ・移行時に支援についての情報提供を行っている ・サポートブックを作成し、情報共有と相互理解を図っている 	
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6	0	<ul style="list-style-type: none"> ・研修が難しくなっている ・リモートにて研修 ・新型コロナの感染拡大に伴い、連携や研修が減少している 	
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	5	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナのため交流ができない。 ・ここ1~2年はコロナ禍で交流が難しい ・保育園と併用している子は多少ある ・コロナの為に控えている ・新型コロナの感染拡大に伴い、連携や研修が減少している 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ感染症が落ち着いたら、交流の機会や活動の機会をもうけるよう工夫します。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	1	5	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナで行えていない ・コロナ禍で交流がしづらくなっている ・コロナの為に控えている ・新型コロナの感染拡大に伴い、子ども部会等、開催が減少している 	
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	0	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡帳や電話・送迎時に行っている ・必要と思ったことは伝えているが、保護者の思いをすべて聴けてはないと思う 	
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	5	1	<ul style="list-style-type: none"> ・送迎時に保護者と話し、どういう支援が必要かなど話している ・保護者の困り感に対して、対応方法を助言している 	
32	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	0			

保護者への説明責任等	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	6	0		
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	1	・外部から相談助言していただける先生に来ていただいているが、職員自身が相談に応じる機会を定期的には持っていない	・保護者からの悩み・相談にそのつど応じていますが、定期的に支援が行えるように工夫します。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催すること等により、保護者同士の連携を支援しているか	3	3	・コロナの為開催していない ・コロナ禍で機会が減っている ・音楽療法時などに保護者が参加した際、スタッフを介して保護者同士話ができるようにしている	
	36	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	1	・職員間で対応を話し、保健師や相談員・保護者へ対応している ・相談や申し入れについての体制整備・周知はできていないが、相談や申し入れには迅速に対応している	
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	0	・ぴよぴよだよりを毎月配っている ・活動予定表を希望者に配布している	
	38	個人情報の取り扱いに十分注意しているか	6	0		
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	0		
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	6	・コロナの為、行えていない ・コロナ禍で難しくなっている ・コロナの為控えている	・今後コロナ感染症が落ち着いたら、ハロウィン行事等を再開し、地域に開かれた事業運営を行いたいと思います。
41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	2	4	・マニュアル作成し、職員に周知しているが、保護者には周知できていない	・保護者にマニュアルを周知するように支援します。	

非常時等の対応	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練を行っているか	6	0	<ul style="list-style-type: none"> ・年に2～3回行っている ・火災や地震を想定した訓練は実施している 	
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	6	0	<ul style="list-style-type: none"> ・確認している。発作時の対応方法などは個別支援計画に盛り込んでいる 	
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	0	<ul style="list-style-type: none"> ・医師の指示までなくても、そば等食べたことのない食物については家族と相談して除去するなどしている ・医師の指示を保護者を通じて確認し、対応している 	
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6	0		
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	0		
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	6	0		

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。